

|     |    |    |        |              |
|-----|----|----|--------|--------------|
| 教科名 | 社会 | 学年 | 第 2 学年 | 教科担当者：栗原 みなみ |
|-----|----|----|--------|--------------|

《学習目標》

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。（学習指導要領より）

《年間授業実施計画》

| 月  | 単元名・教材名等                              | 学習内容・項目等                                                                                                                                                                                | 学習ポイント・その他                                                                      |
|----|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 4  | 【地理】<br>第2章「日本の地域的特色と地域区分」            | ・日本の地域的特色を、①自然環境、②人口、③資源・エネルギーと産業、④交通・通信に基づく地域区分などに着目させ、それらを関連付けて多面的・多角的に考察、表現する。                                                                                                       | ・日本の特色を様々な観点からみていきます。特色を知り、2学期からの学習に生かしましょう                                     |
| 5  |                                       |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 6  | 【歴史】<br>第4章1節<br>「ヨーロッパ人との出会いと全国統一」   | ・ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎が作られたことを理解する。                                                                                                      | ・安土桃山時代から江戸時代前半の武運を、ヨーロッパとのつながりの面から学習していきます。どんな理由があったそうだったかをまとめられるようにしましょう。     |
| 7  | 2節「江戸幕府の成立と対外政策」<br>3節「産業の発達と幕府政治の動き」 |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 8  | 【地理】<br>第3章「日本の諸地域」<br>「九州地方」         | ・①自然環境、②人口や都市・村落、③産業、④交通や通信、⑤その他の事象を中核とした考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解し、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察、表現する。                                                           | ・日本の地域ごとの学習になります。地域ごとに様々な特色があります。気候・地形から事象が起きる理由を知り、その課題に対する答えを自分なりに導き出しましょう。   |
| 9  | 「中国・四国地方」                             |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 10 | 「近畿地方」                                |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 11 | 「中部地方」                                |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 12 | 「関東地方」                                |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 1  | 「東北地方」                                |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 2  | 「北海道地方」                               |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 3  | 第4章「地域の在り方」                           | ・地域の実態や課題解決のための取り組みを理解する。                                                                                                                                                               |                                                                                 |
| 4  | 【歴史】<br>第5章1節<br>「欧米における近代化の進展」       | ・工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。 | ・欧米の発展から日本の開国・近代化の流れをみていきます。「どうして」この事象が起きたのか、これが起きなかったらどうなっていたのかを考えながら学習していきます。 |
| 5  | 2節「欧米の進出と日本の開国」                       |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 6  | 3節「明治維新」                              |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |
| 7  | 4節「日清・日露戦争と近代産業」                      |                                                                                                                                                                                         |                                                                                 |

《評価の観点および具体的な評価方法》

観点1「知識・技能」 観点2「思考・判断・表現」 観点3「主体的に学習に取り組む態度」

| 評価の観点 | 具体的な評価方法                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 観点1   | <p>この観点は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の事柄についての基本的な知識を身につけているか、基本的事項が理解されているか</li> <li>・適切な資料を効果的に活用し、工夫してまとめたりすることができるか</li> </ul> <p>をみます。</p> <p>○定期テストや単元テスト、ワークなどの取り組みを通して、社会的事象を考えるための基本的な用語を理解し、身につけている。</p> <p>○適切な地図、統計、文献、新聞などの資料を収集し、選択して活用する。また、地図、年表、レポート、グラフなどにまとめている。</p> |
| 観点2   | <p>この観点は、社会的な事柄について、いろいろな見方や考え方ができ、総合的に問題を考えたり、自分なりの表現をしたりすることができるかを見ます。</p> <p>○社会的事象から課題を見つけ、それぞれの視点から多面的・多角的に考察している。</p> <p>○考察した過程や結果を適切に表現している。（発表、レポートなどの作品）</p>                                                                                                                                    |
| 観点3   | <p>この観点は、社会の出来事への関心を持ち、進んで調べようとするなど、意欲的に学習へ取り組む態度を見ます。</p> <p>○社会的事象について関心を高め、意欲的に調べようとしている。</p> <p>○意欲的に自分の考えを発表したり、積極的にノートを取ったりしている。</p> <p>○提出物やレポートなどの期限を守り、きちんと提出している。</p>                                                                                                                           |

《教科の約束事》

【地理セット】

- ・教科書      ・ファイル      ・地理資料集      ・地図帳
- ・ワーク

【歴史セット】

- ・教科書      ・ノート      ・歴史資料集      ・地図帳
- ・ワーク

まずは荷物を持ってくるところから授業の始まりです。続いて、授業の参加具合、取り組み具合を見ていきます。提出物も大きな判断材料。テスト以外の取り組みも大きな判断材料です。苦手なことにもチャレンジできるようになっていきましょう。